

## 新たな地域コミュニティ支援事業にかかる受託者等の評価結果について（令和2年度）

## 1 支援の内容及び効果等

## 【評価項目】 支援の内容及び効果等

- ・地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- ・つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- ・組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
B	・コロナ禍に対応しながら、地域の課題やニーズに即した内容で、各項目にかかる支援を実施した。

## 2 業務実施体制等

## 【評価項目】 事業の実施体制等

- ・スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる支援状況（実績）及び効果等
- ・フォロー（バックアップ）体制等にかかる支援状況（実績）及び効果等
- ・区のマネジメントに対応した取組にかかる支援状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
B	・区とまちづくりセンターが常に連絡、相談できる体制が構築されており、区のマネジメントに基づいた相互連携による支援を行った。

## 3 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）の状況及び効果等

## 【評価項目】

- ・区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）にかかる支援の状況及び効果等

評価	左記の理由
B	・区と連携し、コロナ禍で影響を受けた各地域に対して状況に応じた支援を行った。 ・防災士のノウハウを活用し、コロナ禍に対応した新しい形の防災関連活動の提案・支援を行った。

## 4 取組効果の評価（アウトカムに対する評価）

## 【評価項目】

- ・アンケート調査
- ・その他の効果のあった内容

評価	左記の理由
C	・評価項目が一部目標に到達しなかったが、各地域が抱える課題の把握を行い、その状況に即した支援に努めた。 ・今後も、まちづくりのスキルを有する受託者による、「新しい生活様式」を踏まえた地域活動の実施に対する積極的支援を行う必要がある。

## 5 総合評価【全体】

評価	左記の理由
B	・コロナ禍により、地域活動にもこれまでに経験のない新しい対応や工夫が求められたが、各地域活動協議会の自律的運営に向け、民間業者のノウハウを活用し必要な支援を行った。 ・今後も地域レポートの活用や広報情報発信力の向上、会計支援等について、中間支援組織によるサポートが必要である。

## (評価基準)

- S：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。
- A：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。
- B：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。
- C：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。